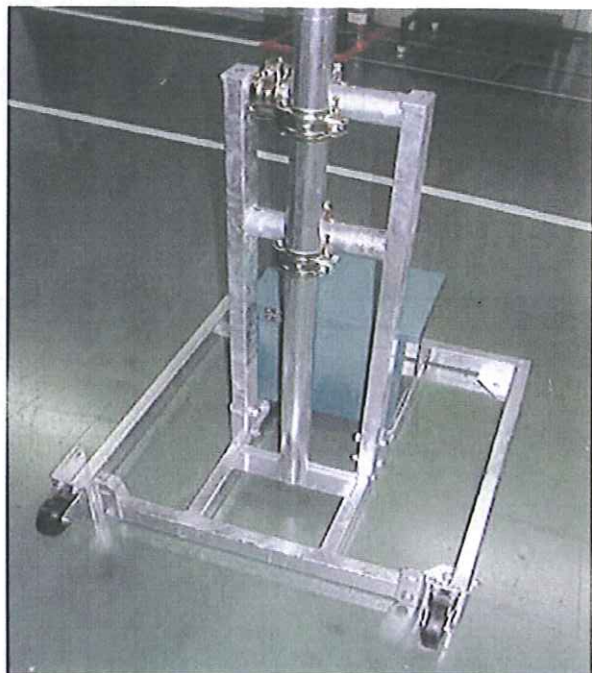


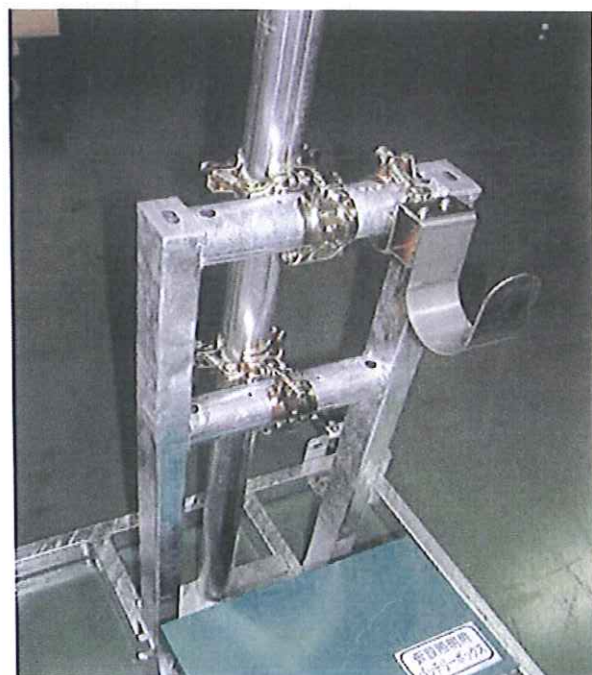
仮設LED照明装置立脚台 組立説明

この度は、弊社製品を、ご選定いただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

※立脚部は、写真の通り組上げて下さい。



- ① キャスターを付けたベース部に、ポール取付柱を付属のボルトナットで固定します。
- ② ポール取付柱に直交クランプで単管を仮止めします。おおよそのセンター、おおよその垂直で固定します。



- ③ ケーブルフックを写真の通りに固定します。
- ④ バッテリーボックスを乗せ付属のビスにて固定します。
- ⑤ 単管トップにソーラーパネルを差し込みます。ノブで回り止めして下さい。
- ⑥ LED照明を単管に取り付けます。

※ 単管の長さ分の範囲で高さが調整できます。

※ 設置使用時は、必ず転倒防止処置を施して下さい。

※ 太陽電池発電は、天候や設置環境、条件によっては十分に性能を発揮できない場合があります。

●製造元

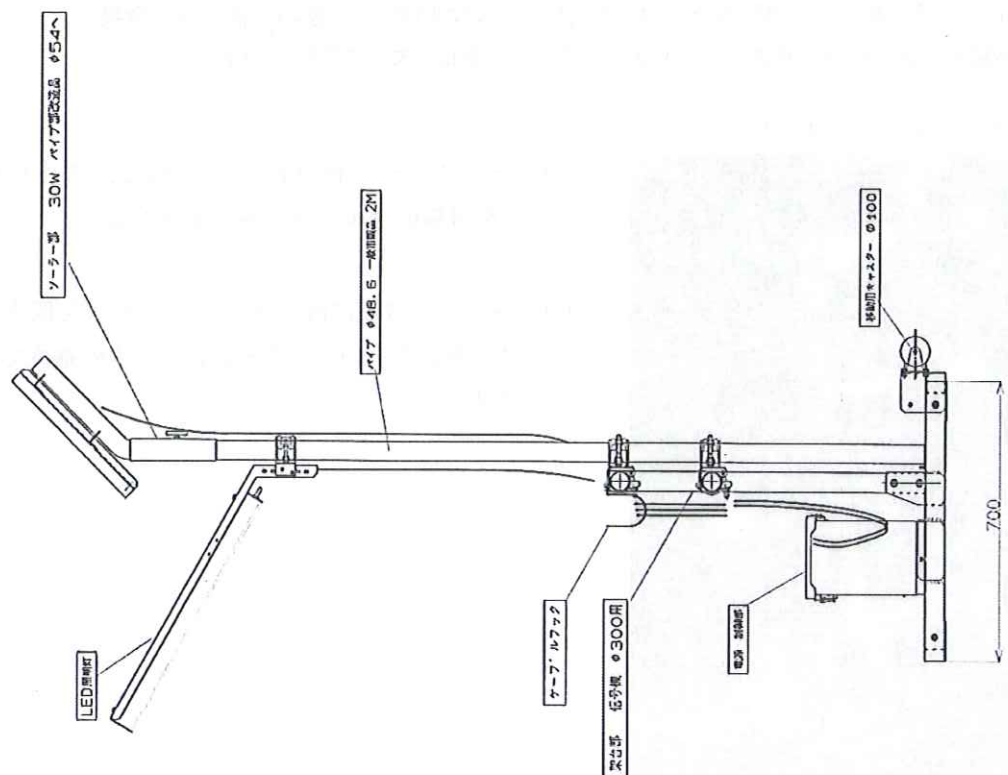
株式会社インフォメックス松本

長野県安曇野市穂高柏原2828

TEL 0263-81-0155

株式会社インフォメックス松本

MS0401-00



区画名称	低減LED照明		外観図	図面番号	MM1624-00	尺壁
水廻り	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
台所	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
浴室	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
トイレ	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
玄関	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
廊下	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
居室	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
和室	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁
その他	09/3/26	設計	09/3/26	図面番号	MM1624-00	尺壁

仮設LED照明 CL-066 取扱説明書

この度は、弊社製品を、ご選定いただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

◎ 使用方法

1. 設置取付

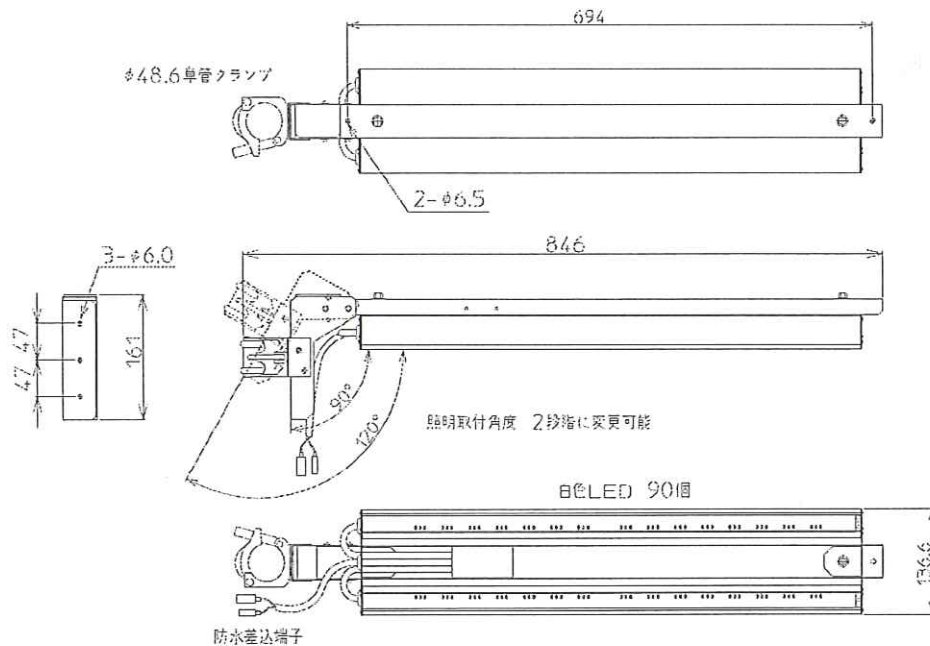
- ・ クランプはφ48.6 単管パイプに取り付けることが出来ます。落下せぬよう確実に締め付けて下さい。
- ・ 照明のアンゲルは、水平と水平角20度の2段階に角度を変えられます。

2. 電源へ接続

- ・ 電源は、付属の線を弊社仮設LED照明用バッテリーボックス(CL-BT2)の「タイマー出力」へ接続します。
- ・ 弊社仮設LED照明用バッテリーボックス(CL-BT2)以外の電源に接続する場合は、電圧と極性に十分注意して下さい。(電源電圧、極性は下記の仕様を参照)

◎ 仕様

外観寸法図



仕様

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| ・ 電源電圧 | DC12V (極性 白線 DC12V、黒線 GND) |
| ・ 消費電流 | 約 600mA |
| ・ 照度 | 光源より 2m 距離で約 50Lx |
| ・ 接続端子 | 防水型ピン端子 PC-4009M-WP、PC-4009F-WP(ニチフ) |

※分解、改造は行わないで下さい。事故や故障の原因になります。
※電源線の接続は、確実に行ってください。事故や故障の原因になります。

●製造元
株式会社 コンラックス松本
長野県安曇野市穂高柏原2828
TEL 0263-81-0155

φ48.6 パイプ差込型30Wソーラーパネル CL-SL30 取扱説明書

この度は、弊社製品を、ご選定いただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管してください。

◎ 使用方法

1. 設置取付、接続

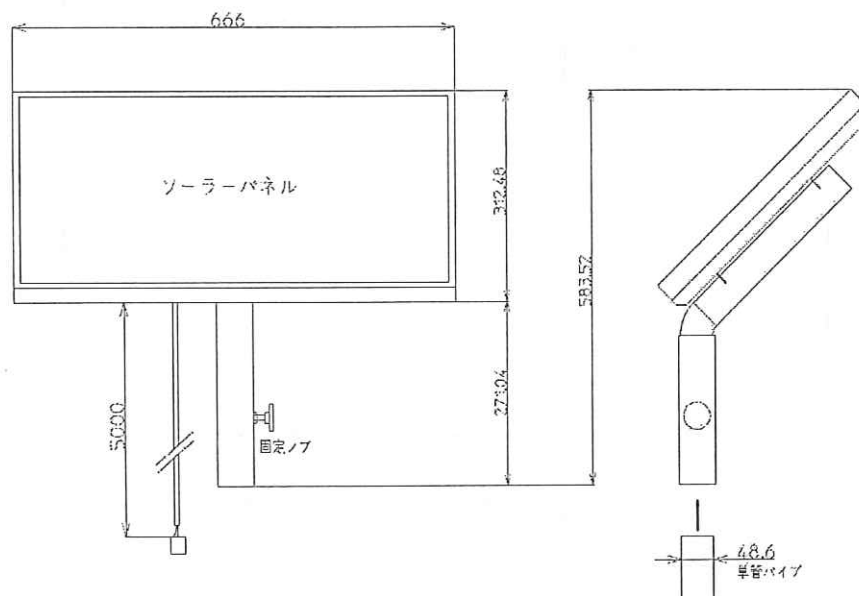
- ・ φ48.6 単管パイプの先端に差し込み設置します。
- ・ パネル向き（南向き、日が一番当たる方向）を決め固定ノブ（回り止め）を締めます。
- ・ 弊社バッテリーボックス（BT-2D、CL-BT2）に接続します。

2. 設置時の注意

- ・ ソーラーパネルに影が一部分だけでもかかると、発電が著しく低下し性能が十分発揮できません。周囲の状況に十分注意して設置して下さい。

◎ 仕様

外観寸法図



仕様

- ・ 最大動作電圧 DC17V
- ・ 最大動作電流 1.77A
- ・ 接続端子 YLP-03V(JST) 1: + (白)、2: GND (黒)、3: NC

●製造元

株式会社 コンラックス松本
長野県安曇野市穂高柏原2828
TEL 0263-81-0155

仮設 LED 照明用バッテリーボックス

CL - BT 2

取扱説明書

このたびは、弊社製品をご選定いただき、誠にありがとうございます。この製品を安全にご使用いただく為にも、本取扱説明書をよくお読みの上ご使用して下さい。お読みになった後は、本書をいつでも見られるところに保管して下さい。

《本機の特徴》

◆ ソーラーパネル発電がない場合のみ出力します。

暗くなったとき（ソーラーパネル発電がない）に出力します。

◆ 出力時間をタイマー設定できます。

出力時間の設定（～12時間）



危険

- ・ 設置の際、取付・電源接続は確実にを行い、砂袋等で転倒対策を行って下さい。強風・電源コードの引っ掛け等で転倒した場合、事故や故障の原因となることがあります。



警告

- ・ 分解・改造を行わないで下さい。火災・感電・故障の原因となる事があります。修理は当社にご依頼下さい。(分解・改造したものは、修理に応じられない事があります。)
- ・ 万一、煙がでている・変な臭いがするなどの場合すぐに電源コードを抜いて使用を中止して下さい。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となる事があります。
- ・ 電源は本機専用ケーブルで指定電源を使用して下さい。他のものを使用した場合、火災・感電・故障の原因となる事があります。
- ・ 濡れた手で電源コードの抜き差しを行わないで下さい。感電の原因となる事があります。
- ・ 交流電源使用時にはアースを取って下さい。
- ・ コネクタの取付は確実に行って下さい。ゆるんだ状態で使用しますと、漏電・感電・故障の原因となる事があります。
- ・ 万一、本機内部に水などが入った場合すぐに電源コードを抜いて使用を中止し、当社にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となる事があります。

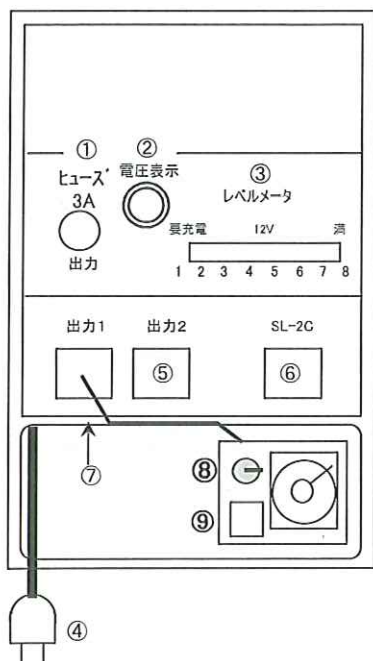


注意

- ・ 保管時には水が内部に入らないよう注意して下さい。水が入りますと故障の原因になります。特に接続ケーブルのコネクタ接触部分は腐食の原因になります。
- ・ バッテリーを満充電にしてから使用するようにして下さい。また、保管時にはバッテリーを満充電にして下さい。
- ・ 本機のバッテリーは、メンテナンスフリーの密閉型バッテリーを使用しています。分解してバッテリー液の補充を行わないで下さい。
- ・ 使用の際はバッテリーボックスの上蓋を閉めて使用して下さい。

バッテリーボックス

バッテリーボックス上面図



※バッテリーボックスには、24Ah（BT-1）と38Ah（BT-2）タイプがあります。

①ヒューズ出力

12V電源出力ヒューズです。

3A 5×20mm ガラス管型を使用。

②電圧表示（ボタン）

ボタンを押すと、バッテリー残量を表示。③のレベルメータに1～8段階で表示し、数字が大きいほど残量があります。使い始めは、7以上が点灯するように充電してからご使用ください。

③レベルメータ（LEDランプ）

ソーラパネル又は、交流電源で充電中は、充電量に応じてランプが点灯します。8のランプが点滅するとほぼ充電完了です。電圧表示ボタンを押すとバッテリー残量（電圧）が表示されます。

④充電用電源プラグ

交流電源でバッテリーを充電する時は、100Vコンセントに接続してください。

⑤出力

電源出力用コネクタです。ソーラー入力がない場合（夜間等）に出力します。

⑥ソーラーパネル入力

ソーラパネル（太陽電池）を接続するコネクタです。

⑦バッテリー（内側下段）

密閉型のメンテナンスフリー鉛バッテリーです。

⑧電源スイッチ

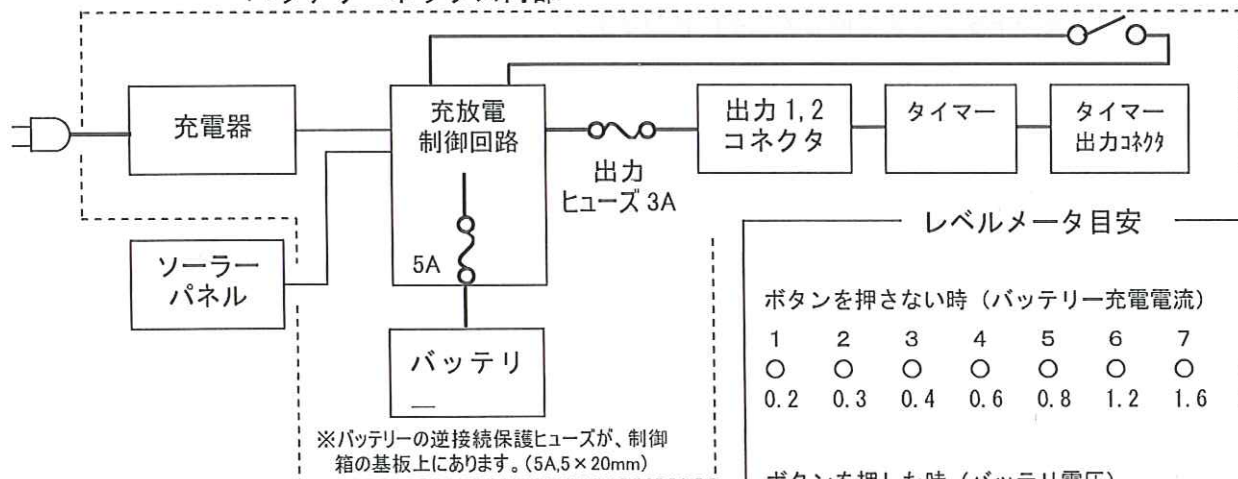
バッテリーボックスからの出力及びタイマー出力のON/OFF。※OFFでもソーラー充電します。

⑨タイマー出力

タイマー制御された電源出力です。

※機器は通常こちらに接続します

バッテリーボックス内部



※バッテリーの逆接続保護ヒューズが、制御箱の基板上にあります。(5A,5×20mm)

レベルメータ目安

ボタンを押さない時（バッテリー充電電流）

1	2	3	4	5	6	7	8
○	○	○	○	○	○	○	○
0.2	0.3	0.4	0.6	0.8	1.2	1.6	2.0 (A)

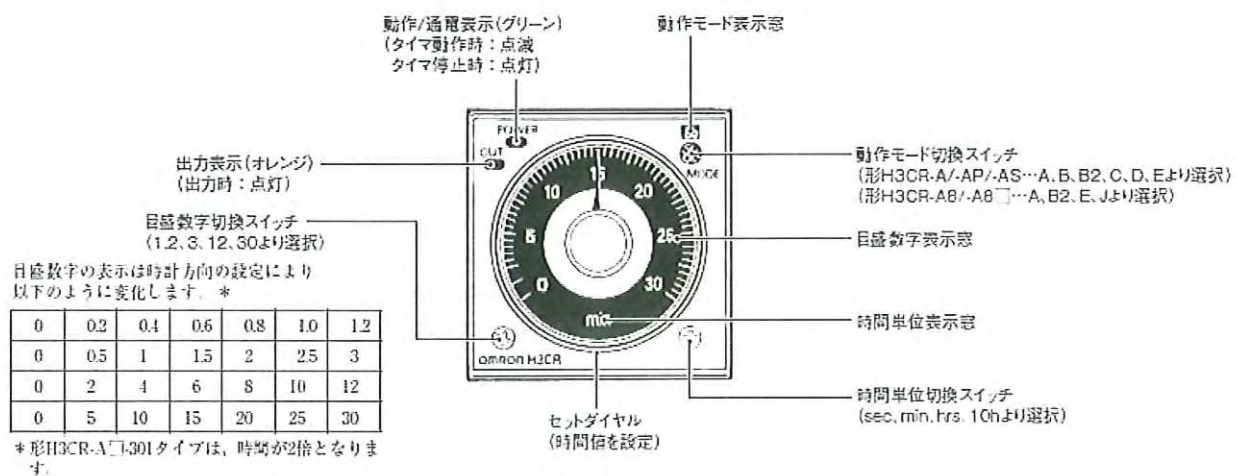
ボタンを押した時（バッテリー電圧）

1	2	3	4	5	6	7	8
○	○	○	○	○	○	○	○
11.2	11.5	11.75	12.0	12.25	12.5	12.7	13.0 (V)

タイマーの設定について

ソーラーパネルからの電圧がなくなった状態（夜間）の電源出力時間を設定します。

・タイマーの各部の名称とはたらき



本機の設定は、

- ・ 動作モード Eモード：インターバル
 - ・ メモリ数字 0 2 4 6 8 10 12
 - ・ 時間単位 「hrs」
- ※各切換スイッチにて設定

※タイマー設定は、セットダイヤルを回して数字に合わせます。

バッテリーの残量確認表示について

バッテリーボックスには密閉型鉛蓄電池（バッテリー）を内蔵しています。使用場所の条件によりソーラーパネルで充分充電ができない場合、ＡＣ（交流）電源で充電してください。鉛型バッテリーは小まめに充電することによって長持ちします。

●バッテリー充電残量の確認（信号機本体操作パネル部）

電源を入れると、バッテリー残量表示の、**満** **中** **少** **要充電**ランプのどれかが点灯します。この点灯位置により充電残量の確認ができます。

点灯 ランプ	バッテリー充電状態
満	ほぼ満充電状態です。信号機を使用開始するときは、この状態になるように充電して下さい。
中	約 3 / 4 ～ 1 / 4 の状態です。
少	約 1 / 4 以下です。なるべく早いうちに充電して下さい。
要充電	残りわずかになっています。すぐに充電して下さい。

●バッテリー充電について

充電方法は次の通りです。充電時間は電源スイッチＯＦＦ状態で、バッテリーが空の状態から満充電までに要する時間です。

交流電源による充電

バッテリーボックス内の電源プラグをＡＣ１００Ｖに接続して下さい。

充電時間　：　約 3 0 時間

※充電中は、バッテリーボックスのレベルメータが電流に応じて点灯し、ほぼ充電完了で「8」のランプが点滅します。

※出荷時は、ほぼ満充電状態で出荷されます。

仕様

型 式	C L - B T 2
蓄 電 池	容量 38 A h、密閉型鉛シール蓄電池
出力範囲	D C 10.5 V ~ 14.5 V、最大3 A
出力1、2 コネクタ	1 : + 2 : - 3 : 制御 4 : 制御 ※3 - 4 ショートで通電動作可
入力電流範囲	最大3.5 A
入力コネクタ	1 : + 2 : -
充 電 電 源	入力 : A C 100 V 50/60 H z 30 W、出力 : D C 15 V 1.4 A
寸 法	H 300 mm W 308 mm D 205 mm (突起物含まず)
重 量	約25 k g

使用上の注意

- バッテリーの状態を確認してから御使用下さい。
- 未使用時、保管時は必ずバッテリーを満充電にして下さい。(使用したまま放置するとバッテリーの寿命が短くなります。)
- 使用しているバッテリーは、メンテナンスフリーです。分解しないで下さい。
- ボックスの上蓋は、必ず閉めてご使用ください。開けた状態でのご使用は、トラブルの原因になります。

保証

本機の保証期間は納入後1年間です。この間に発生した故障で、原因が明らかに弊社の責任と判断された場合には無償修理いたします。(保証期間中でも、取扱ミス・天災等によるものは有償修理となります。)

101014

CL-BT2 では、ソーラーパネル(太陽電池)の発電電圧が、設置周辺が暗くなってきて電圧が低下してきた時の電圧を検出して照明を点灯させています。この点灯開始電圧は、「電圧表示」ボタンを操作することにより設定できます。

◎ 現在の点灯電圧の確認方法

- 1. CL-BT2 のソーラーパネル接続コネクタを外します。
- 2. 電源スイッチを ON します。
- 3. 「レベルメータ」の 8 個の LED が一旦すべて点灯します。
- 4. 次に、どこか 1 カ所の LED が消灯します。消灯した LED の番号により、現在設定されている点灯電圧を知る事ができます。

レベルメータ									
要充電		12V		満					
○	○	○	●	○	○	○	○	○	
1	2	3	4	5	6	7	8		

LED 番号	1	2	3	4	5	6	7	8
点灯 電圧	3V	4V	5V	6V	7V	8V	9V	10V

※上記の LED 点灯状態では、4 番「6V」に設定されています。
※確認が終わりましたら、ソーラーパネルのコネクタは元通り接続しておきます。

◎ 設定変更方法

- 1. 「電圧表示」ボタンを 30 秒以上長押しします。
- 2. 8 個の LED がすべて点灯します。(設定変更モードになったことを示します。)
- 3. この状態で、「電圧表示」ボタンを ON/OFF 繰り返し、消灯している LED の場所が移動していきます。
- 4. 希望する番号の LED が消灯した位置で、「電圧表示」ボタンを一旦離し、再びボタンを 長押しします。
- 5. レベルメータ LED が下図の様に表示をしたら「電圧表示」ボタンを離します。設定値が記憶され、設定値で動作開始します。

レベルメータ		レベルメータ	
要充電	12V	満	12V
		⇄	要充電
			満